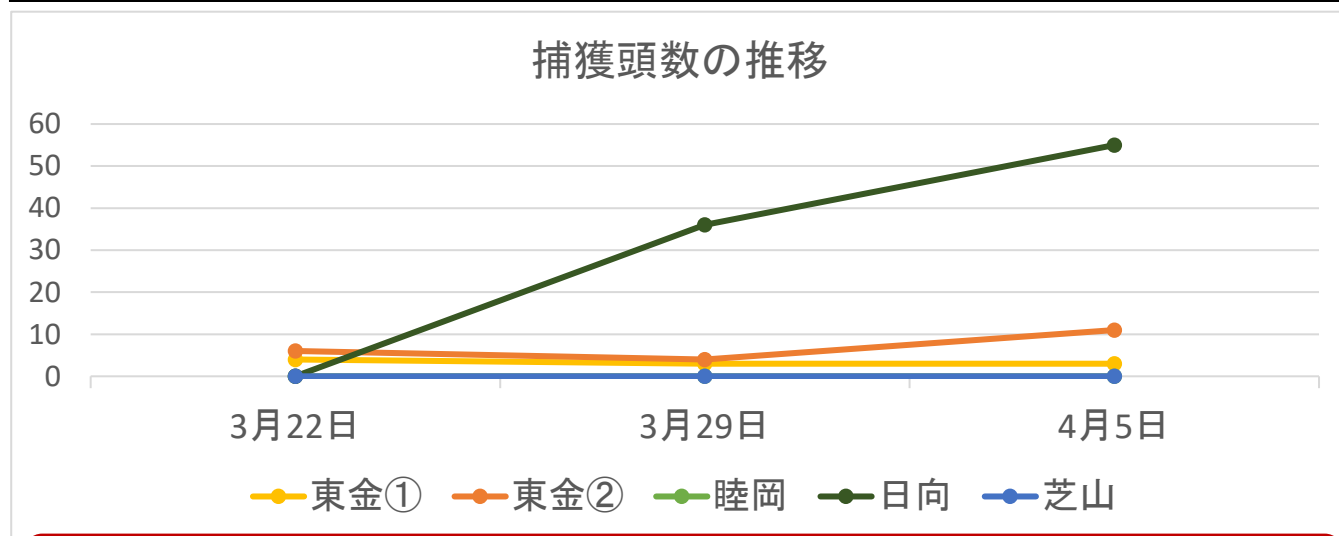


# 令和3年度 春人参 ヒョウタンゾウムシ発生状況【第3報】

発行: 令和3年4月6日  
JA山武郡市 営農部 営農振興課

	捕獲頭数(匹)									
	3月22日	3月29日	4月5日	4月12日	4月19日	4月26日	5月3日	5月10日	5月17日	5月24日
東金①	4	3	3	—	—	—	—	—	—	—
東金②	6	4	11	—	—	—	—	—	—	—
睦岡	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
日向	0	36	55	—	—	—	—	—	—	—
芝山	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
合計	10	43	69							
前年同期(匹)	+8	+37	+62							



## ～ヒョウタンゾウムシの生態～

露地作物（特に落花生、ゴボウ、ニンジン）を食害します。

幼虫：ニンジンの根部を食害（体長5～8mm）

成虫：ニンジンの根部、茎葉を食害（体長1cm）

発生パターンは以下の2通りです。

- ①成虫で越冬し、圃場の外（雑木林等）から畑に侵入。
- ②幼虫で越冬し、成虫となって、4月以降に土中から現れる。

春夏ニンジンではトンネル除去後に根部への被害が増えますが、除去前からトンネル内に発生した場合、②が原因とも考えられます。



ニンジンの根部を食害するヒョウタンゾウムシ幼虫

**3回目の調査では、日向地区で55匹捕獲されました！**